



平成 30 年 5 月 18 日		
所 属	こどもの育ち支援センター担当 (子どもの育ち支援センターについて)	青少年課 ((仮称) 尼崎市立ユース交流センターについて)
所属長	友弘 真由美	藤川 浩志
電 話	06-6489-6546	06-6429-3020

尼崎市子どもの育ち支援センター・(仮称) 尼崎市立ユース交流センターの 愛称を募集します

1 趣旨

本市は、平成 31 年秋頃、「あまがさき・ひと咲きプラザ (旧聖トマス大学 2 号館)」に「尼崎市子どもの育ち支援センター」を事業所として、また、現在の尼崎市立青少年センターを同プラザ内の「旧学生会館」及び「旧図書館棟」へ移転し、「(仮称) 尼崎市立ユース交流センター」として新たにオープンする予定です。

「尼崎市子どもの育ち支援センター」では、児童虐待・不登校・発達障害など、様々な課題を抱える子どもや子育て家庭に寄り添い、関係機関等が連携しながら子どもを真ん中に据えて、切れ目なく子どもの育ちを支援していきます。

「(仮称) 尼崎市立ユース交流センター」では、青少年 (主に中学・高校生) の居場所づくりや各種青少年健全育成事業を行うとともに、青少年の交流、活動・発表、学びの場として、人と人とのつながりを重視した様々な取り組みを進めていきます。

これらの施設について、皆様に愛され、覚えやすく親しみやすい愛称を公募します。

2 募集する愛称

- (1) 尼崎市子どもの育ち支援センターの愛称
- (2) (仮称) 尼崎市立ユース交流センターの旧学生会館と旧図書館棟のそれぞれの愛称

3 施設について

- (1) 尼崎市子どもの育ち支援センター

子どもや子育て家庭が落ち着いた環境の中で相談でき、子どもがのびのびと過ごせるよう整備をしていく予定です。施設は 3 階建で、各階、次のようなイメージを持ったフロアとし、現在ある中庭の緑もいかしながら、安らぎのある雰囲気づくりを検討しています。

- 1 階 主に相談を受けるフロア (理解する、つながるイメージ)
- 2 階 子どもが体を動かす、また、地域と交流するフロア (活動する、ひろがるイメージ)
- 3 階 子どもの可能性を支えるフロア (発見する、はばたくイメージ)

- (2) (仮称) 尼崎市立ユース交流センター

ユースワーク*の視点を取り入れた青少年の居場所づくりに取り組むとともに、地域の

公共施設も活用した事業展開を検討します。また、市民・団体の交流の場としても活用を図ります。

ア 旧学生会館・・・青少年の活動の場

ネット完備のオープンラウンジや200人以上を収容可能なホール、音楽スタジオ等を備え、創意工夫に溢れる場所として、青少年を全力でサポートします。

イ 旧図書館棟・・・青少年の学びの場

たくさんの蔵書を持つ図書コーナーや約100名が利用できる自習室、イベントなどで利用できる大きな多目的室等を備え、様々な学びをサポートします。

※ユースワークとは、若者が非公式の教育的活動を通して、自分自身、他者及び社会について学ぶことを援助すること。

4 応募方法

原則として応募用紙（ちらしに添付）に、愛称名と命名理由、氏名（ふりがな）、年齢、学校名・学年又は職業、住所、電話番号を記入し、持参又は郵送いただきます。なお、必要事項が記入されていれば様式は問わず、メールによる応募も可とします。

	尼崎市子どもの育ち支援センターの愛称	(仮称) 尼崎市立ユース交流センターの 旧学生会館と旧図書館棟の愛称
提出先	こどもの育ち支援センター担当 (市役所中館6階)	青少年センター
住所	〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目2番1号	〒661-0013 尼崎市栗山町2丁目2番1号
メールアドレス	ama-kodomonosodachi@city.amagasaki.hyogo.jp	ama-seisyounen@city.amagasaki.hyogo.jp

5 応募期間

平成30年6月1日（金）から6月29日（金）まで

6 応募資格

特になし（年齢及び市内在住・在勤、在学を問わず）

7 応募条件

- (1) 名称は自作・未発表のものに限ります。
- (2) 採用された名称に関する著作権、使用权、その他一切の権利は尼崎市に帰属します。

8 今後のスケジュール

平成31年2月に結果を発表する予定

9 その他

採用された方には感謝状・記念品を贈呈する予定

以 上

<参考>施設の基本情報

(1) 所在地・施設内配置

(所在地) 尼崎市若王寺2丁目18番1号

(施設内配置) 下右図のとおり

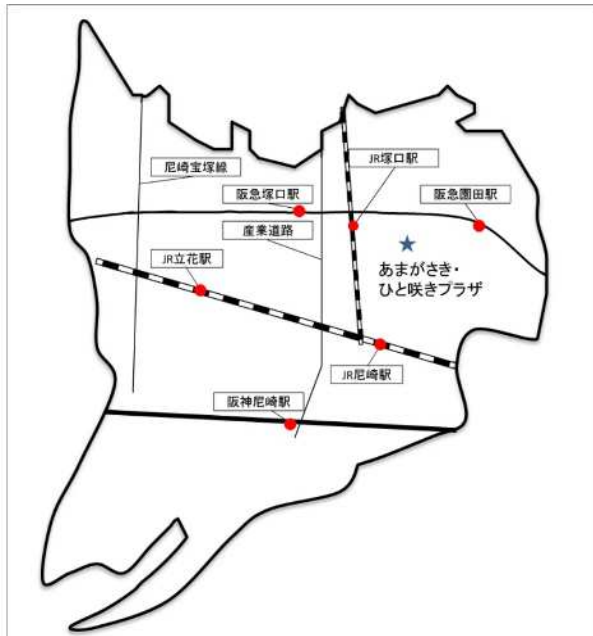


図 所在地

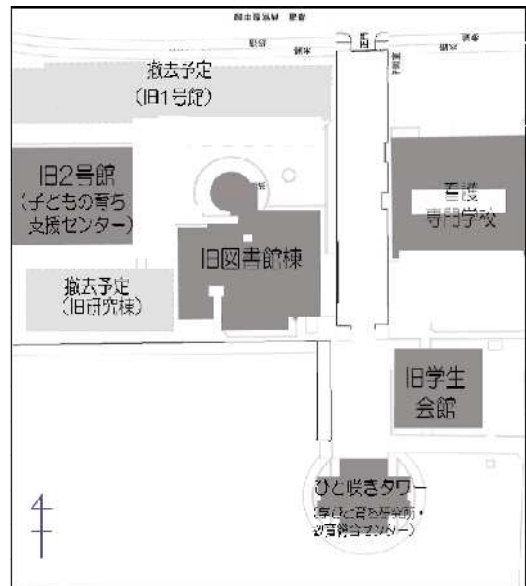


図 施設内配置図

(2) 尼崎市子どもの育ち支援センターの概要

区分		尼崎市子どもの育ち支援センター (旧2号館)
建築面積		約782㎡
建物延床面積		約2,031㎡
構造		鉄筋コンクリート造・3階建
施設概要	1階	受付兼相談室、相談室(大)(2)、相談室(小)(6)、相談室兼カンファレンス室(2)、親子相談室、応接室、待合室、授乳室、倉庫
	2階	地域交流室、感覚統合室、プレイルーム、幼児支援教室、観察室、カウンセリング室、受付、事務室、倉庫
	3階	適応指導教室(学習室(大)、学習室(小)兼カウンセリング室、職員室、調理室、活動室、倉庫)、診療室、保健室、プレイルーム(箱庭)、発達検査室(2)、保護者室・研修室、心理療法室

(建物写真)



(3) (仮称) 尼崎市立ユース交流センターの概要

区分	旧学生会館	旧図書館棟
建築面積	約480㎡	約1,247㎡
建物延床面積	1,027㎡	2,994㎡
構造	鉄筋コンクリート造・3階建	鉄筋コンクリート造・4階建
施設概要	1階	オープンラウンジ、音楽スタジオ
	2階	ホール
	3階	倉庫
	4階	－
		多目的室、活動支援室
		図書コーナー、会議室
		青少年学習室、活動支援室
		吹抜け

(建物写真)

旧学生会館		旧図書館棟	
			
外観		外観	
			
オープンラウンジ (1階)	ホール (2階)	図書コーナー (2階)	青少年学習室 (3階)

あまがさき・ひと咲きプラザについて

旧大学施設を活用して整備を進めている「あまがさき・ひと咲きプラザ」は、教育、子どもの育ち、青少年の活動、地域の学びを支援する施設を集結させることで、職員や教員、市民の出会いが生まれ、まちづくりの担い手として、ともに学びあう場となることを目指しています。

平成28年度には教育総合センターの移転、平成29年度には学びと育ち研究所・「みんなの尼崎大学」の事務局の設置を行い、また、尼崎健康医療財団の運営する看護専門学校が移転しました。今後、平成31年度は青少年センターの移転や子どもの育ち支援センターの開設を行う予定です。

平成31年度 「尼崎市子どもの育ち支援センター」開設予定

愛 称 を 募 集 し ま す

「あまがさき・ひと咲きプラザ(旧聖トマス大学2号館)」にオープンする予定の「尼崎市子どもの育ち支援センター」では、児童虐待・不登校・発達障害など、様々な課題を抱える子どもや子育て家庭に寄り添い、関係機関等が連携しながら子どもを真ん中に据えて、切れ目なく子どもの育ちを支援していくことにしております。

皆さまから、子どもや子育て家庭をはじめとした市民に「覚えやすく親しみやすい」愛称を公募します。

施設イメージ

子どもや子育て家庭が落ち着いた環境の中で相談でき、子どもがのびのびと過ごせるよう整備をしていく予定です。

施設は3階建て、各階、右のようなイメージを持ったフロアとし、現在ある中庭の緑もいかながら、安らぎのある雰囲気づくりを検討しています。



3 F 発見する はばたく

子どもの可能性を支えるフロア
適応指導教室、ブレイルーム、発達検査室など

2 F 活動する ひろがる

子どもが体を動かす・地域と交流するフロア
ブレイルーム、感覚統合室、地域交流室、幼児支援教室など

1 F 理解する つながる

主に相談を受けるフロア
受付、相談室、カンファレンス室、待合室など・中庭

応募方法

愛称名とその愛称をつけた理由、氏名(ふりがな)、年齢、学校名・学年又は職業、住所、電話番号を記入し、持参又は郵送でご提出ください。メールでの応募も可能です。

応募期間 平成30年6月1日(金)から6月29日(金)まで

応募資格 特になし(年齢及び市内在住・在勤、在学を問わず)

応募条件 名称は自作・未発表のものに限ります。

採用された名称に関する著作権、使用権、その他一切の権利は尼崎市に帰属します。

その他 市報2月号(平成31年)で結果を公表し、採用された方には感謝状・記念品を贈呈する予定

提出先(問合せ先)

こども青少年本部事務局 こども青少年部 こどもの育ち支援センター担当(尼崎市役所中館6階)

<住所> 〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1 <電話> 06-6489-6546

<メールアドレス> ama-kodomonosodachi@city.amagasaki.hyogo.jp

キリトリ

子どもの育ち支援センター愛称応募

愛 称				
命名理由				
ふりがな 氏名		年齢		学校名・学年 又は職業
住所				電話番号

(仮称)尼崎市立ユース交流センターの

新しい愛称を募集します！

本市では、尼崎市立青少年センターを平成31年秋頃、あまがさき・ひと咲きプラザ（旧聖トマス大学）内の「旧学生会館」及び「旧図書館棟」へ移転し、「(仮称)尼崎市立ユース交流センター」として新たにオープンする予定です。

これに合わせて、皆様に親しまれ愛される施設を目指し、「旧学生会館」、「旧図書館棟」の2つの建物それぞれの愛称を募集します。





旧学生会館

ネット完備のオープンラウンジや200人以上を収容可能なホール、音楽スタジオ等、みなさんの活動の場所として、青少年を全力でサポート！





旧図書館棟

たくさんの蔵書を持つ図書コーナーや約100名が利用できる自習室、イベントなどで利用できる大きな多目的室等、様々な学びをサポート！

- 応募方法** チラシの応募用紙を切り取り、必要事項を記入の上、青少年センターにご持参又まご郵送ください。
- 応募条件** なお、必要事項が記入されていれば様式は問わず、メールによる応募も可能です。名称は自作・未発表のものに限ります。
- 募集期間** 採用された名称に関する著作権、使用权、その他一切の権利は尼崎市に帰属します。
- 結果発表** 平成30年6月1日(金曜日)～6月29日(金曜日)
- 問い合わせ** 市報2月号(平成31年)で結果を公表し、採用された方には感謝状と記念品を贈呈する予定です。
- こども青少年本部事務局 こども青少年部 青少年課
〒661-0013 尼崎市栗山町2-25-1(青少年センター内)
TEL: 06-6429-3020 FAX: 06-6429-3035
メール: ama-seisyounen@city.amagasaki.hyogo.jp



(仮称)尼崎市立ユース交流センター愛称応募

愛称	旧学生会館		旧図書館棟	
命名理由				
ふりがな氏名	年齢	学校名・学年 又は職業		
住所	電話番号			